

第 43 回理事会議事録

1. 日時 : 2017 年 10 月 27 日 (金) 午後 6 時 30 分～9 時 50 分
2. 場所 : 東京都新宿区四谷 1-13 虎ノ門実業会館四谷ビル 2F 四谷ブリッジセンター
3. 出席者:【理事 11 名】 細田博之、鳩山勝郎、浅越ことみ、伊藤直彦、大橋正幸、齋藤陽子、清水康裕、寺本直志、橋本公二、山田和彦、吉田正
【欠席 1 名】 ロバート・ゲラー
【監事 2 名】 久保公人、成田秀則
【事務局 4 名】 清水映樹事務局長代行、大政哲人管理部長、鈴木正人競技会事業部長代行、高野英樹普及事業部長
(理事現在数: 12 名、定足数 7 名、本人出席 11 名)

4. 議事の経過及び結果

鳩山勝郎会長代行を議長に、議題を逐一審議した。

第 1 号議案 第 42 回理事会議事録の承認について
議事録案を一部修正の上承認した。

第 2 号議案 役員候補選出委員会の設置および委員長の選出について
役員候補選出規則に規定された役員候補選出委員会を設置し、委員長として次期役員候補に立候補しないことを表明した大橋正幸理事を指名した。

第 3 号議案 会員申込について
以下の 1 名の会友より提出された入会申請について審議を行い、入会を承認した。
古川京司 (会員番号 73655) 推薦者: 橋本公二、大橋正幸

第 4 号議案 各委員会及び事業部報告

1. 企画委員会

山田企画委員長より 9 月 1 日および 10 月 6 日開催の企画委員会について報告があった。

予算作成スケジュールについては 12 月 1 日の業務執行会議で方針を決定し、その後各事業部で細部を検討していく。

ACBL の HP で公開されている ACBL の 10 の運営課題について、ACBL の検討状況と JCBL との比較を交えて報告された。

2. センター協議委員会

山田センター協議委員長より 9 月 4 日開催のセンター協議委員会について報告があった。

地方クラブ会議で非会員の公認料の上昇分を地方クラブが負担しているケースが報告された。本来の主旨とは異なる状況であるため、上昇分を地方クラブが負担するケースが続くようであれば何らかの対応を行っていく。サロン対抗戦は競技会の楽しさを伝える場として 1 月 21 日に第 1 回を開催する。

3. 代表選抜委員会

橋本代表選抜委員長より第 3 回アジアカップ日本代表への申込状況について報告があった。

第 3 回アジアカップの開催地であるバングラデシュのcockスバザールの治安状況に対する懸念が指摘された。それを踏まえてオープン再募集の実施の有無や募集する場合のチームの構成条件について議論を行った。検討の結果、シニアと同じ締切日で参加申込要件を変えずに再募集を行うこととした。レディースについては代表指名を承認し、安全面への認識をチームに再確認した上で派遣を行う。

2018 年アジア大会のテストイベントへの派遣について、プレ大会でかつ国際対抗であることを考慮して今年度の「その他国際競技会への参加」の助成対象とし、助成額は全ての経費を含め 30 万円にすることとした。

4. 競技委員会

寺本競技委員長より 10 月 4 日開催の競技委員会について報告があった。

2018 年度以降の高松宮記念杯の試合形式については、各フライトのチーム数を原則として 16 チームとし、フライト A の試合日程は下位フライトと同様の 4 日間とする。

5. ルール委員会

清水ルール委員長より 8 月 29 日および 9 月 12 日開催のルール委員会について報告があった。

WBF 主催ディレクターセミナーについては派遣の必要性を認め、派遣する人員の選定は事務局に一任することとした。

6. 普及事業部

高野普及事業部長より新入会無料キャンペーンおよび新入会招待キャンペーンを 2018 年度も継続する旨報告された。

第 3 回アジアカップのユース派遣については現地の治安状況の懸念から派遣を見送ることとした。開催地の変更など状況が変わった場合にはそのときに検討を行う。

中学生代表派遣時のケアマネージャー派遣については、役職の名称はマネージャーが良いとの指摘や、ブリッジを知らない人のほうが適任ではない

かとの意見が出た。関係者の意見を聞きながら再検討することとした。

8月に行われた第5回世界ユースオープン選手権で準優勝したことを評価し、プレーヤに対する奨励金3万円およびNPCに対する助成金10万円を決定した。また、NPCの日当が現状の1万5千円では少ないのではないかとの意見や、大会期間中のNPCおよびプレーヤの食事代の一部をNPCの活動費として経費負担する案が出された。事務局で検討しそれらを明文化することとした。

徳川記念囲碁まつりと関連して静岡BCが来年2月に開催するブリッジイベントについては、「協力：JCBL」という表示の使用、JCBL公認競技会とすること、および同大会の対象を囲碁からマインドスポーツに拡大させていくことへの協力を承認した。事務局職員の派遣については普及事業部で静岡BCと活動内容や日程を調整することとし、当日のディレクターの業務は連盟の公務として扱わないこととした。

7. 競技会事業部

鈴木事業部長代行より競技会事業部活動状況および資格獲得者の報告があった。

8. 国際交流事業部

大政国際交流事業部長より8月にフランスのリヨンで開催された第43回世界ブリッジ選手権のシニアチームの報告があった。

JOCの加盟については、加盟した場合に発生する義務について事務局で確認する。

9. 法人・管理部

清水事務局長代行より9月末時点の予算決算対照表および比較財務諸表について説明があった。

YehBros杯の収支の約200万円の赤字については、Yeh氏側と赤字分の負担について国際交流事業部と競技会事業部が今後調整を行う予定。

第5号議案 その他の議案

1. 次回理事会開催について

次回理事会は2017年12月15日（金）午後6時30分に開催する。

当日配布書類：「第43回理事会開催案内」

第4号議案 「競技会事業部報告」

「徳川記念囲碁まつりに関連するブリッジイベントの件」

「WBF主催ディレクターセミナーへの職員派遣について」

平成 29 年 10 月 27 日 (2017 年)

公益社団法人日本コントラクトブリッジ連盟

第 43 回理事会

代表理事 細田博之

代表理事 鳩山 勝郎

監 事 久保 公人

監 事 成田 秀則